

いづな

題字 / 深田明弘

No.84
2019.10.31



令和元年の芋川区敬老祝賀会が9月8日(日)に開催されました。
約50名の方が出席され、ご長寿をお祝いしました。

photo 飯田 安彦

特集

飯網中学校 今と昔

主な掲載記事

- 飯網中学校 今と昔 2~5
- おじゃまします・ど〜こだ!? 6
- いづな歴史紀行・あっちこっちこの町 7
- 公民館ダイアリー 8~10
- アルバムからこんにちは・さんぽ道 11
- はぐくむ 12



飯網中学校 今と昔



編集委員 平井 久子 飯田 安彦 木賀田 宏之



飯綱中学校教頭 出口 哲朗先生

いが頭の中で渦まいていた。(抜粋)」と振り返られています。

同年7月に牟礼三水両村中学校組合が発足し、「牟礼・三水中学校」が開校。45年4月「牟礼村・三水村中学校組合立飯綱中学校」に改称されました。

今回取材した私たちも卒業生です。そこから自分たちの在校していた頃との変化についての疑問をお伺いしました。

今回は飯綱中学校の出口哲朗教頭先生にインタビューさせていただきました。

Q…旧校舎の廊下に植えられていたシユロの木はどうなったのでしょうか。

A…現在の校舎には残っていません。旧校舎解体の際、処分されたのか、どこかに移植されたのかなど、分かりません。

Q…旧校舎では、教室の後ろ側にカーテンで仕切るだけの更衣スペースがありました。今はどのようなになっているのでしょうか。

A…現在は各学年に更衣室が設置されています。軽井沢中学校が完成した平成28年まで



旧校舎の教室前にあったシユロの木

は、おそらく県下で一番お金をかけて造られた立派な校舎です。

Q…中学校の図書館は中学生だけでなく、一般の方も利用できるというのですが？

A…平日の夕方17時から20時までと、土日は日中も一般の方にも開放しています。休日の次の日は閉館日です。

Q…平日の昼間の時間帯は一般の方は使えないのでしょうか？

A…平日の昼間の時間帯は生徒たちが授業などで使用しますので、現在は一般の方は入ることができません。今後そういう要望があれば、町の教育委員会と学校側で協議していくことになると思います。

Q…では、中学生の皆さんと一般の方が図書館で共存する

ということはないのでしょうか？大人と子どもたちが交流することはとても良いことだと思っております。

A…共存していますよ。平日17時以降や、土日は生徒たちも一般の町民として勉強などに使っています。これからの時期では、高校生がセンター試験に向けて勉強場所として使ったりもしています。ただ、基本的には図書館は静かに使うスペースなので、会話がメインの交流はなかなか難しいと思います。

Q…ちなみに飲食が可能な場所はあるのでしょうか？

A…それやはり基本的には図書館というスペースです。で、飲食は難しいです。本を探したり、静かに勉強をしたりと図書館本来の使い方をし

今回は、昨年(平成30年)に創立50周年を迎えた飯綱中学校をお訪ねしました。

昭和43年2月に火災が発生し全焼してしまった牟礼中学校。

当時の初代校長内山信政氏の随想に、「焼け残った小学校の校舎を借りて緊急の職員

会議を開く。立ち上がらねばならない。生徒諸君を守らねばならない等、このような想



飯綱中学校の図書館

ていただけたらと思います。
Q…図書館の中ではなく、例えば近くの教室を開放してもらって、そこでは、少しお腹が空いたときに菓子パンを食べてもいいとかはどうなのでしょう？
A…そもそも図書館に来る目的は食事をするわけではない

ですよね？飲食をするというのであれば、どこか図書館へ来る前に済ませてきていただくというのが良いと思います。
Q…以前に講堂で開催されたイベントのときには、飲食の提供もあったと思いますが？
A…飲食ができないわけではありません。家庭科室もあり

ますので、講堂で行われるイベントなどの際には、開放して飲食可能なときもあります。また、一般の方も使用していただくことができる104教室など場合によっては飲食可能とするときもあります。
Q…一般に開放している教室もあるのですか？
A…新しい校舎は、1学年4クラスを想定して造られています。しかし現在各学年3クラスしかありませんので、各階に教室が一つずつ空いている状態です。使用許可を取っていただければ、一般の方も使うことができます。基本的には、空き教室は開放に向けて進めています。月に1回よつばの会で使用されたり、町の子育て支援のなかよし広場でも月に1回、中学生と交流したりもしています。

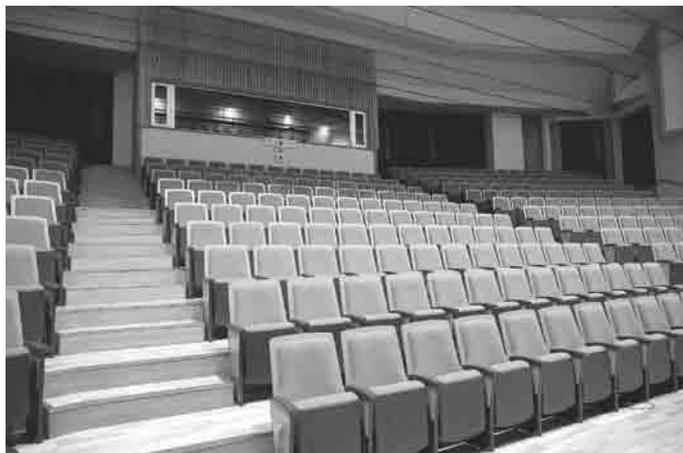
Q…生徒が少なくなつて、他にも開放可能な教室があるのでしょうか？
A…今のところは、104教室だけになります。しかし、今後は更に子どもの数が減ってくるので、そういう状況になつてくると思われまます。確か、平成29年度に飯綱町で生まれた子どもさんの数は39人

という話でしたから、近い将来1学年2クラスになつてしまふかもしれません。
Q…104教室はどのような許可をとればいいのか？
A…学校と直接交渉していただければ大丈夫です。私も窓口になっていきます。同窓会をやりたいたので、教室を借りたといった話や、某地区の生き生きサロンの方たちが、バスでお越しになつて中学校の中を見学していかれたりもし

ました。故郷訪問ツアーでも見学していただいています。また、「おらほの学校応援団」に登録していただいて、花壇にお花を植えるのを手伝っていただいたり、畑で野菜を育てるのを指導していただいたり、中学生との交流などもあります。
Q…講堂は一般貸し出ししているのでしょうか？
A…町の生涯学習係の方で管理されていますので、こちらに申込していただければ使用



空き教室である104教室



講堂



教室風景



各教室に設置されたエアコン



体育館

可能です。コンサートや演劇などに使われているようです。講堂の隣の会議室も使用可能です。落語会などもやっていましたよ。

Q.. 使用料などはあるのでしょうか？

A.. B G 体育館や小学校体育館と同じく、町民の方は無料貸用です。

Q.. 生徒の数が減っているとのことでしたが、部活動の数と種類はどうなっているのでしょうか？

A.. 現在の生徒数は3学年合わせて247名です。部活動については、野球部、陸上部、男子バレー部、女子バレー部、男子バスケット部、女子バスケット部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、卓球部、吹奏楽部があり、その他に美術クラブ、家庭科クラブ、科学クラブです。この生徒数の規模の中学校で、これだけの部活動の数があるのは飯綱中学校の他にはないと思います。クラスが減ると、教員の配置数も減りますので、部活動が多いと担当職員の配置も難しくなります。しかし、これ以上部活動は減らさないという気持ちで活動しています。なぜなら、部活動がなくなると、この地域の文化から、そのスポーツや芸術がなくなってしまう恐れがあるからです。

Q.. 現在の生徒さんの中で、部活動をやっている割合はどのくらいなのでしょう？

A.. 3年生での数字になりますが、81・5%です。全国平均が87・6%、長野県の平均が84・3%ですから、特別飯綱中学校の生徒たちが部活動をやっていないということはないです。そもその生徒数が昔に比べて少ないので、サッカー部などやむを得ず、町の体育協会等に運営をお任せするしかなくなった部活動もあります。

Q.. 卓球部が残っているとのことですが、新校舎となった今も卓球部は廊下で練習をしているのでしょうか？

A.. 今は廊下の他にも、空き教室があるため、そこを練習場としています。

旧校舎を卒業した編集委員目線の今の中学校に関する疑問にお答えいただきました。

取材の際に校内見学をしたところ、エアコンやエレベータが設置されていることも知り、また、図書館だけでなく、空き教室も一般の人が利用できることを知りました。

昔に比べ、生徒数がとても少なくなっており、部活動の維持等たいへんな様子もうかがい知ることができました。町に唯一の中学校が今後飯綱町の子どもの未来のため、大切に使用されることでしょう。

おじゃま
しまあ

霊仙寺湖は人造湖

霊仙寺湖は「鉍毒対策ため池」として造られた人造湖だということをごみなさんはご存知でしょうか？長靴を見れば「中宿の者だ」と言われたように、長靴の水に浸かる部分は赤褐色になっていました。それは、霊仙寺舟ヶ沢よりの湧水と大谷地湿原の鉄分を多く含む鉍毒水を含む湧水が原因でした。中宿地区でソブ川の水を利用する水田では、水苗代での芽は出ても苗にならなかつたり、生育が止まったり中宿の一楽田圃はイモチ病になりました。これを受けて、昭和41年から県営事業としてソブ水を貯留し、鉄分を沈殿させて表面の浄化された水を取り出して下流に流す鉍毒対策が行われました。



【昭和42年9月】鉍毒対策事業として大谷地籍に溜め池（16.6ha）の築堤工事始まる（後に霊仙寺湖と命名）

この事業は工事費は国庫65%、35%を県と村で半々とし、総事業費2億1570万円のうち、村費負担分3639万9千円。設計から工事完了まで7年の歳月を要しました。これにより水がきれいになり、魚が棲めて釣りができる県内最大の溜め池となりました。開発の中心に鉍毒対策排除の溜め池を据え、運動場、遊園地、宿泊施設、貸別荘を休養地分譲利益金の還元施設としました。強烈なソブ水に悩まされた反面、逆手に利用したものに染物があります。



工事中の霊仙寺湖（昭和46年）「区誌中宿のあゆみ」より

ソブ水は特に紺色を染めるのに最適であったといえます。この池は「施しの池」と呼ばれました。また、ソブ水を沸かした風呂は体が温まることから娯楽湯の一つとして銭湯「柳乃湯」が明治昭和初期にかけて開設されました。

工寿鉍山と呼ばれる霊仙寺湖よりソブ川に沿って東へ500m程下流の地籍（清水平）で、第2次世界大戦の最中に物資を補う目的で赤ベトの採掘が行われました。こうした先人方の苦勞によって中宿地域の生活に変化をもたらし、おいしいお米が収穫でき、霊仙寺湖の観光に発展をもたらしました。

（天野）

これは、どこから撮った写真でしょう。

ヒント 八蛇川の一番上流にある橋です。皆、一度は登ったことのある山の麓にひっそりとあります。



83号「ど〜こだ!？」答え

芋川神社の上から階段下を見ているところです。年長さんにして、神社仏閣巡りが趣味のがっくんには簡単すぎたかな？



いいづな歴史紀行

Vol.84

東黒川の天白社

東黒川の集落を見下ろす高台(字浦山)に天白社が建っています。杉や桜の太木に囲まれた天白社の境内入口には、新しい鳥居(石造)や燈籠が建っています(写真)。



天白社の名を聞きなれない方もおいでかと思いますが『天白信仰の研究』(三渡俊一郎 1987)によれば、全国に660余(「天白」地名のみのものを含む)確認されているだけの珍しいものです。長野

県は分布の中心にあり、330ほど確認されています。著名な民俗学者柳田國男は「天白神の」性格が不明瞭ながら由緒が古い」ということを指摘しています(『石神問答』1910)。

東黒川の天白社は安永四年(1775)に、以前からあった石祠を、木造の社殿に建て替えたと伝えられています(『明治廿五年天白社再建書類』神谷定子家文書)。

大正期から昭和30年代前半まで、天白社の祭礼には庭に舞台が作られ、住民による芝居(演劇)が催されました。黒川の住民のみならず大勢の人が見物に訪れたそうです。

隣りあう旧薬師庵の境内には、地藏菩薩(元禄十一年・1698)や七観音(寛政元年・1789)、大日如来(天保十五年・1844)など石仏が多く建てられています。

明治以前の、神仏が同居する信仰の世界をうかがうことのできる場所でもあります。

(いいづな歴史ふれあい館長 小柳義男)

シリーズ人権ねがい

84

本年度6月、本校の前期人権教育強調月間が校長講話を皮切りにスタートしました。小山校長先生から「人権を尊重する」とは、「みんなと仲良くすること」「お互いの命を大切にすること」と教えていただきました。

また、人権教育の研修会で「人権教育」とは「心地よさを感じられる環境づくり」と学びました。決して難しいことでも特別なことでもなく、本来に学校教育の根っこ、ベースの部分なのです。

心地よさを感じられる学校に

でも仲間の良い姿を見つめる目が育ってきていることを感じます。この取り組みを一つの例に、仲間の良いところを見つけて認め合うことを積み重ねていくと、心地よさを感じられる学校環境になっていくのだと思います。これは生徒同士だけでなく、生徒と職員間、職員同士でも心がけたいことです。

本校1年生では、帰りの学活に『今日の「いいね」の姿』という項目があります。日直当番が一日を振り返って「いいね」と感じた友達の姿を発表する

職員間、職員同士でも心がけたいことです。(飯綱中学校 人権教育担当 田邊みずほ)



夕都ル/金字すみれ

No.47 秋の風物詩

秋が深まり澄んだ夜空に月が輝きを増すころ、大地は黄金色に染められ、実りの季節を迎えたことを教えてくれます。その光景はまるで農村に生きる人びとの豊かさの象徴のようです。そして、そこかしこの田んぼ

では、稲刈りが始まりました。

現代では稲作の人手不足や機械化が進み、農村も時代と共に変化しています。町内では刈り取られた後の田んぼに姿を現す「はぜ掛け」など、秋の風物詩がまだよく見かけられます。刈り取った稲を太陽の光と風の力を借りて天日干しさせるはぜ掛け。日当たりや、風の通り道に人びとは智慧を絞って、稲はゆつくりと自然乾燥されてゆきます。機械乾燥されたものよりもお米の旨味が増すといわれ、近頃では天日干しの大切さが見直されています。耳にしました。

脱穀を終え乾燥させるために、三角に立て組まれた藁は、まるで

で小人のお家のように。童話の世界に誘われます。藁は作物の霜や雪よけ、肥料など色々なことに役立ち、農家さんにとってお米と同じくらい大切なものなのです。

農村と自然の調和した循環型の人の営みが秋の大地に広がる様は、いつかの心象風景を呼び覚まし、また移りゆく季節に感慨深くもなりました。(森羅)



なぜかほっとする秋の風景



楽しかった水中運動会!

【9月8日】

— 君はメダカか? イルカだよね!

今年も海洋センターの営業最終日を利用し、第8回水中運動会を開催しました。1年生から6年生までの子どもたちが紅白に分かれ、5種目の競技に挑戦してくれたことに感動をした。

競技者に泳ぐ、潜る、水の上を走るといった過酷な種目もあり、子どもたちには少しハードな競技でしたが、無事楽しく終了できました。

袋の中に入っている沢山の賞品をのぞき込み、嬉しそうに帰る子どもたちの姿に「来年も来てね!」と伝えました。



スポーツを生活の一部に!

— 第12回いづなスポーツクラブ会長杯

ゴルフコンペ —

おはよう!おはよう!の声が早朝の飯綱東高原に響く中、8月26日にクラブ会長杯ゴルフコンペが開催されました。夏空の清々しい中、スタート前までは「結果だけを求めるのでなく、地域の仲間とのコミュニケーションと健康づくりを重視してプレーを楽しもうぜ!」と言っていた多くの参加者、でも本音は「優勝するぞ〜!」。

このコンペは、毎年組合せのパートナーを変えクラブ員の交流の場として行っている事業の一つです。

今回で12回目となりますが、参加者も増えスポーツを通じて人との繋がりを広げることができればと考えています。ゴルフはその中の一つの手段!



いづな大学・いづな教室

【9月25日】

視察研修を開催

秋晴れの晴天に恵まれた中、総勢37名の参加により、上田市方面への視察研修を行いました。戦没画学生慰霊美術館「無言館」では、戦争中、数多くの若い生命が戦地に駆り出された中で、画家になることを一心に夢みて、生きて絵を描きたいと叫びながら亡くなっていった画学生の作品を見学しました。絵筆を銃に代えて生きねばならなかった彼らの無念と、人間にとって絵を描くということが、どれだけ至純な欲に満ちた行為であるかを実感しました。

その後、別所温泉での昼食と入浴、そして北向観音堂等への周辺散策をしてから、生島足島神社に参拝して帰路につきました。近場の見学場所がゆったりと過ごした一日は、日常の慌ただしさから解放された楽しいひとときとなりました。

台風の影響を受けて...

— 第12回町民運動会 —

10月13日(日)ふれあいパーク運動場を会場に計画していました、公民館の一大イベントの一つである第12回町民運動会は、今年最強の台風といわれた台風19号の影

響で、各地でのイベントが次々と中止となった中、運動会も開催3日前に実施は難しいと判断され中止となりました。

町民運動会は老若男女が集まる町でも数少ない行事です。来年は爽やかな秋空の下、盛大に開催できることを祈るばかりです。

第15回元日ジョギング大会のお知らせ

飯綱町公民館では恒例の元日ジョギング大会を開催します。当日は、温かい豚汁と福袋抽選会も用意して皆様のご参加をお待ちしています。

日時 令和2年1月1日(水) 午前10時開会

会場 北信五岳道路 倉井チエーン脱着所(直売所さんちゃん前)

競技種目 4・4キロランニング、2・2キロランニング・ウォーキング

参加費 無料(ごなたでもご参加ください)

問合せ 飯綱町三水B&G海洋センター TEL2533-89951

第13回みんなのスポーツ大会

日時 12月8日(日) 午前8時30分開式

会場 三水B&G海洋センター体育館

競技種目 レクリエーションパレード

参加費 無料

申込方法 小学生以上で1チーム3名以上8名以内(男女問わず)

募集数 先着16チーム

締切日 11月29日(金)

問合せ いづなスポーツクラブ TEL2533-89951

2019 図書館まつり

11月10日(日)～11月17日(日)は、図書館まつりが飯綱町民会館にて開催されますので、ぜひご参加ください。

○11月10日(日)

10:00～10:45 「おはなし会」 お子さんといっしょにおはなしの世界を楽しんでください。

10:50～11:30 「わらべうたあそび」 心を育てるわらべうたあそび。大人の方の参加もお待ちしています。

10:00～16:00 「将棋に親しむ一日」 将棋体験や自由対局により、将棋の世界に親しみましょう。

○11月13日(水)

14:00～16:00 「ブックカフェ」 好きな本を持ち寄り、和やかに本の世界を語り合います。

○11月17日(日)

10:00～12:00 「寄せ植え体験」 園芸の本をきっかけに、寄せ植え体験をしてみよう。(申込制:先着20名、材料費負担あり)

14:00～16:00 「絵本に出てくるお菓子作り」 絵本によく出てくるお菓子を実際に作ってみよう。(申込制:先着20名)

○ブックリユース(古本市)

11月10日(日)～11月17日(日)

各種イベント詳細につきましては、別途発行のチラシもご覧ください。

問合せ 飯綱町民会館 TEL2533-65690



中学校図書館新着本

○楽園の真下 荻原 浩

○定価のない本 門井慶喜

○我らが少女A 高村 薫

○あの日に帰りたい駐在日記 小路幸也

○お会式の夜に 黒野伸一

○ココロの微笑み 福田和代

○きみはだれかのどうでもいい人 伊藤朱里

○幸福な星 仲野芳恵

○写楽とお喜瀬 吉川永青

○湘南夫人 石原慎太郎

○そして、生きる 岡田恵和

○妻の終活 坂井希久子

○銀河の果ての落とし穴 エトガル・ケレット

○隠された悲鳴 ユニティ・ダウ

○子どもの発達に気になったら はじめに読む発達心

○人生おたすけ処方本 加藤弘通

○三宅香帆

○これ一冊ではじめる!日曜大工 山田芳照

公民館図書新着本

■一般図書

★老筋トレ

毎日の不便を「喜び」に変える筋力アップの方法 枝光聖人

帰れない山 パオロ・コニエッティ

世界一わかりやすい俳句の授業 夏井いつき

良寛全句集 谷川俊朗

肺炎がいやなら、ご飯に卵をかけなさい 西山耕一郎

尿もれ・頻尿は自分で治せる 内田輝和

児童図書・絵本

おい、こちら灯台 ソフィー・ブラッコール

もしも月でくらしたら 山本省三

ちいさな魔女とくろい森 石井睦美

竜之介先生、走る 岡田千晶

ルビとじっぽの秘密 片野ゆか

初恋まねき猫 小手鞠るい

秘密基地のつくりかた教えます 那須正幹

もうひとつの曲がり角 岩瀬成子

しずかな魔女 市川朔久子

その他、随時新着図書が入っていますので、中学校図書館・公民館図書室へお出かけください。



暑さの中でもゲートボール



令和元年8月18日(日)、ふれあいパーク運動場で第5回いづなオープンゲートボール大会が開催されました。

町外からの参加申込みも年々増えて、今年も450名近い参加者が集まりにぎやかな大会になりました。試合に審判にと1日ほとんど外で過ごすうえ、今年の気温は特に高く、熱中症気味の方が数名出てしまいましたが、大きな事故もなく無事1日を終えることができました。

大会の副賞やとび賞の賞品の飯綱の桃が人気で、桃を目当てに大会に参加しているチームもたくさんいます。来年の大会を楽しみにしています、と帰り際に声をかけていただくこともあり、1年の励みにしています。

バスケットボール大会にぎやかに



9月8日(日)、飯綱中学校体育館をお借りして飯綱カップバスケットボール大会を開催しました。中学校の体育館はバスケットコートが2面作れ、

大会トーナメントも1日で決勝戦まで行えるので助かっています。当日は県内在住・在勤者で構成されたチームが参加資格ということもあり、県内各地より参加者が集まり熱戦を繰り広げました。動きもパス回しも早く、シュートが決まるとギャラリーから歓声が聞こえました。

昨年準優勝で3連覇を逃したULYSSES(ユリシーズ)が今年優勝しました。

スポーツ協会 試合結果

- 子どもの部
第32回全国シヨートテニス
トーナメント大会
期日 8月1日(木)
会場 武蔵野の森サッパ
リーナ
- 3・4年女子
3位 速水 葵葉
- 5・6年女子
準優勝 永野 日菜
- 長野県スポーツ少年団競技
別交流大会北信地区サッカ
ー大会
期日 8月11日(日)
会場 須坂市福島スポー
ツ広場芝生広場
- U-12

- 準優勝 FCイヅナ
信州大学上越教育大学連
携推進事業 第20回少年
女親善剣道錬成大会
期日 8月12日(月)
会場 信大松本キャンパ
ス第一体育館
- 小学生高学年女子の部
3位 水澤 亜純
- 団体の部(小学生中学生
混成)
準優勝 飯綱剣道教室A
北信濃ミニバスケットボール
2019第1回優勝大会
期日 8月18日(日)
会場 飯綱中学校体育館
- 男子Aリーグ
優勝 飯綱ミニバス
第40回北信五岳少年剣道大会
期日 8月25日(日)

- 会場 豊野中学校体育館
- 小学4年生以下の部
優勝 金井 純太
- 準優勝 岩下 天省
- 小学5・6年男子の部
準優勝 笠原 叶夢
- 3位 本山 秀斗
- 3位 金井 晴太
- 小学5・6年女子の部
優勝 本村 文
- 準優勝 水澤 亜純
- 中学生男子の部
準優勝 水澤 稜生
- 小学生男子の部
準優勝 飯綱剣道教室A
3位 飯綱剣道教室B
- 第45回カールチエ杯争奪
少年軟式野球大会
期日 9月7日(土)

- 会場 長野市岸川運動場
- 準優勝 飯綱ドリームズ
- 長野県スポーツ少年団北信地
区競技別交流大会剣道大会
期日 9月15日(日)
- 会場 信濃町総合体育館
- 小学生男子低学年の部
優勝 岩下 天省
- 小学生男子高学年の部
優勝 難波 瑠花
- 小学生女子低学年の部
3位 金井 純太
- 小学生女子高学年の部
準優勝 土倉 貴奨
- 3位 小原 大和
- 中学生男子の部
3位 水澤 稜生
- 団体戦 小学生の部
優勝 飯綱剣道教室
- さわやか信州CUP第37回
長野県小学生バレーボール

- 大会北信西ブロック大会
期日 9月29日(日)
会場 綿内小学校
- 男子
3位 三水ジュニア
- 大人の部
第5回いづなオープン
ゲートボール大会
期日 8月18日(日)
会場 ふれあいパーク運
動場
- 上水内郡壮年ソフトボール
大会
期日 8月25日(日)
会場 小川村
- 準優勝 そよかぜ

参加者募集

スポーツ少年団体力測定会

&ニュースポーツ

- 期日 11月10日(日)
- 場所 牟礼B&G体育館
- 日程 午前8時45分 集合
9時~11時30分 体力測定会
たち幅跳び・上体起こし・時間往復走 など
11時30分~12時 ニュースポーツ

アルバムから
こんにちわ83

竹馬の友と

日本を旅して20年

近藤隆治さん(西黒川)



「38年前、高知県『はりまや橋』で撮った写真です。昭和57年5月銀婚のお祝い、同級生夫婦4組で旅行に行つたのをきつかけに、8人欠けることなく、毎年2泊3日の旅行が20年続きました。マイカーでの移動が主で、団体旅行ではできない時間や場所を堪能し、心に強く残っています。鈍行列車に揺られ紅葉狩りをしたこともありました。日本各地の思い出と、車内での歓談は何にも勝る宝物です。全員揃って出かけられた健康と、名ドライバーの柳沢君に感謝の気持ちでいっぱいです。」

良き仲間と良き時間・場所を共有し思い出を重ねる、羨ましい限りです。こんな素敵な関係にあやかりたいものです。(近藤)

「俳句」

(飯網俳友会)

今宵また玄関先にちちろ鳴く

小林 寒鳥

夫の忌にちちろのお題ちちろ鳴き

名古 どの

ちちろ鳴き今日一日の仕上げかな

富岡 隼修

老一人野良の帰りやちちろ鳴く

中嶋 良秋

奥津城の火山灰の埃や秋彼岸

日野 秀静

噴煙の消えぬ浅間や野分晴

田宮 秀英

山寺に続く蛙道曼珠沙華

荒川 しげの

なよなよと妖女のごとき曼珠沙華

泉井 清泉

晩夏なり三両列車2、3人

龍野 由子

珈琲の香りは深く今朝の秋

前野 泉

「短歌」

列りし草運びて想う日暮れ時

我が身ほのかに草の匂いす

坂井 寿男

にわか雨窓にびっしり青蛙

おかしくもありいとおかしくもあり

井澤 喜世恵

狭庭辺の十八種類の野菜をば

いとおしく見る朝な夕な

武田 タツ子

秋風もこがねの稲穂もコスモスも

みな久しぶり今日退院す

町田 智頭子

道 ほ 人 た

美りの秋を堪能するとき、ありがたいという幸せな感情が自然と湧いてきます。

ありがたいを漢字で書くと「有難い」となります。本来は「滅多にないこと」「珍しく貴重」「稀なこと」という意味だったようで、枕草子では「この世にあるのが難しい」という意味で使われています。

時が流れて、有難いは宗教的な意味を持ち、仏の慈悲という得がたいものを受けられているという仏への感謝を示す言葉となり、それが転じて感謝を表す言葉として民衆に広く使われるようになりました。

現在では感謝の気持ち、嬉しく思う気持ち、恐れ入る気持ちを表現するときに使うと辞書に書いてありますが、平安時代から受け継がれている有難いという言葉

葉を私たちは正しく使っているでしょうか？

毎月のように各地で起きる災害を目にすると、昨日まであった日常がある日突然消えてしまう現実が身近に起こることに気が付きます。

生きているということは当然のことだと思いがちですが、たくさん偶然が繋がり、たくさんの人に助けられることで自分という存在が有ること、それは尊く、有難いことだと心から感謝をすることができているでしょうか？

そんなことを秋の夜長に考えながら、飯綱町の美味しい新米を感謝していただきます。と思います。(高橋瑞穂)

～三水小学校作品紹介～



高橋 凜さん(1年)



山浦 真幸さん(1年)



大川 結さん(2年)



滝澤 矢真斗さん(2年)



天野 結翔さん(3年)



土屋 直さん(3年)

俳句

4年1組 土谷 結人さん

カネチヨロは シャラシャラ動く
スピードカー

4年2組 静谷 碧翼さん

ドンドコドン おおにぎわいの
夏祭り

5年1組 井出 そのかさん

風任せ 花火の煙 苦い味

5年1組 久保田 悟

バチバチと 手持ち花火が
泣いている

6年1組 山浦 早織さん

雨蛙 リズムきざんで 水の舞

6年2組 原 秀斗さん

カミナリだ 机の下に
にげるネコ